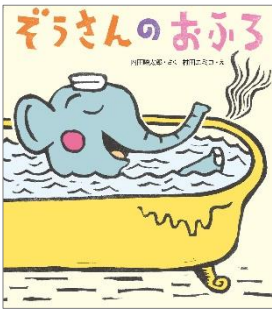


令和5年度 埼玉県推奨図書



乳幼児向け

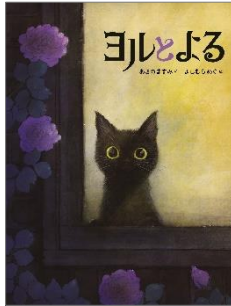
ぞうさんのお風呂



内田麟太郎／さく
村田エミコ／え
童心社

ぞうさんのお風呂は、大きなお風呂。ぞうさんが、おいでと声をかけると、みんなお風呂に入ってきました。すると、あれあれ、誰かがお風呂に入っているよ。みんなで並んで背中をごしごし、頭をもみもみ。みんなでお風呂に入るのって、楽しいね！

ヨルとよる



あさのますみ／作
よしむらめぐ／絵
教育画劇

「よるって、まっくらで、しずかで、ねむるものでしょ？」「よるって、まぶしくて、にぎやかで、おいしいもんだよ」外に出たことがない黒猫のヨルと、家で暮らしたことがないネズミ。ふたりは、自分の知る「よる」を相手に案内することになります。

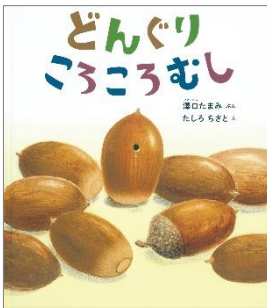
あなのなかから…



さいとう
しのぶ／作
あすなろ
書房

あなのなかから、何がでてくるんだろう。こわくなったり、びっくりしちゃうかも？それとも…？土のあな、木のあな、家のあな、庭のあな。いろいろなところに、あながいっぱいあるよ！次はあなから何がでてくるのか、想像するのが楽しい絵本です。

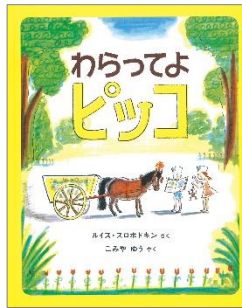
どんぐりころころむし



澤口たまみ／ぶん
たしろちさと／え
福音館書店

林で見つけたどんぐりを家に持ちかえって大事にしていた男の子。ある日、みどりいろのどんぐりがなくなったことに気がつきました。よくみると、穴もあいているよ。どんぐりについて、楽しく学べる絵本。身近な自然や生き物を大切に思える一冊です。

わらってよ ピッコ



ルイス・スロボドキン／さく
こみやゆう／やく
福音館書店

子どもたちをカートにのせてひくポニーのピッコ。いつも悲しそうなピッコの様子に、兄のアルフレッドと妹のジーナは話し合います。「ああ、どうしたらこの子をえがおにしてやれるのかしら？」二人がピッコを笑顔にするためにとった方法とは？

少し長めの絵本ですが、とても集中して聞いていました。ずっと真顔で聞いていたのに、最後の場面では思わず「ニヤリ」。子どもたちのあたたかい気持ちと、やさしいタッチで描かれたイラストが見事に調和して、子どもたちはもちろん大人もほっこりする一冊です。

さいたま市在住
6歳児母親

